2022年2月7日

2021年度 日露青年交流事業
第2回「オンライン日本語履修大学生交流プログラム」 募集要項

日露青年交流センター

日露青年交流センターは、1999年に日露両国で締結された政府間協定によって設置された日露青年交流委員会の事務局として、両国間の国民レベルの人的交流拡充や相互理解に基づいた将来の日露関係を担う若き人材の育成を目的に事業を行っております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、一昨年より対面での短期招聘・派遣プログラムの実施が困難な状況となっておりますが、このたび「オンライン日本語履修大学生交流プログラム」を実施することとなりましたので、お知らせいたします。ロシアで日本語を勉強するロシア人学生の日本語学習意欲および日本に対する関心の向上と、ロシア語を学ぶ日本人学生との交流の場を提供することで、相互理解を深め、継続的な関係を構築することを目的としています。

本プログラムは、日露地域交流年の一環として実施するものです。以下の通り、本プログラムの日本側参加者を募集いたします。

記

1. 第2回「オンライン日本語履修大学生交流プログラム」実施概要

(1) 開催日

2022年3月25日(金) 16:00-19:00

(2) 実施形式

オンラインWEB会議システム: ZOOM

(3) 参加者

日本人参加者 10名(年齢は30歳まで)

ロシア側参加者 10名(モスクワ、サンクトペテルブルクの学生)

(4) 主催

日露青年交流センター

(5) プログラム内容

15:30より チェックイン開始

16:00-16:15 主催者挨拶、日露青年交流事業とプログラム進行についての説明

16:15-16:20 グループ分け

16:20-17:10 第Iセッション(テーマから選択しグループ分け)(和露)

17:10-17:20 休憩(グループ替え)

17:20-18:10 第IIセッション(テーマから選択しグループ分け)(和露)

18:10-18:55 ディスカッションの内容発表(メインルーム、質疑応答)

18:55 閉会の辞。アンケートのお願い

19:00 終了

【ディスカッションのテーマ】

1. 環境問題について（課題・問題点、解決に必要な手法・行動など）
2. 今後の日本とロシアの相互協力について（両国の発展のために協力し得る分野・企画・実行スキームなど）
3. 国民レベルの相互理解について（相互理解の深化・促進のために必要なこと）
4. 青年交流事業の有り方について（交流事業を活性化するためのアイデア）

(6) プログラムでの使用言語：日本語、ロシア語 * 補助的に英語の使用も可。

2. 応募要領

(1) 募集人員

10名

(2) 参加資格

以下の全てを満たす方：

- ① 日本国の国籍を有すること
- ② 異文化に対して理解と関心があること
- ③ ロシア語を2年以上履修し、ディスカッションできるレベルにあること
- ④ 積極的に発言できること
- ⑤ 協調性があること
- ⑥ 事前に連絡を取り合い、準備に協力できること
- ⑦ メールで確実に連絡がとれること
- ⑧ 全プログラムに参加できること
- ⑨ PCの操作ができること（パワーポイント、ZOOMを使うため）
- ⑩ 安定したインターネット環境（無線/有線を問わず）と、メールアドレス、パソコンが利用できること（通信費は参加者負担となります。）
- ⑪ 映像資料等が、後日センターや関係機関の広報に使われることに同意すること

※これまで日露青年交流センターのプログラムに参加された方も、ご応募いただけます。

(3) 応募方法

(ア) 提出書類：参加申請書（下記のリンクからグーグルフォームにご記入の上、送信してください。）

<https://forms.gle/A2XK4ysmxCLk87a67>

(イ) 応募締切り：**2022年3月7日（月）必着**

(4) 選考結果

選考結果については、3月11日（金）までに、合格者にのみお知らせいたします。参加確定者には、誓約書および学生証のコピーを提出していただきます。

日露青年交流センター

〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目17-14 西新橋エクセルアネックス7階

TEL: 03-3509-6001 / FAX: 03-3509-6008

第2回「オンライン日本語履修大学生交流プログラム」担当

メールアドレス：forum-russia@jrex.or.jp

* メールでお問い合わせの際は、プログラム名を明記してください。